

住宅リフォーム制度の充実を

住宅リフォーム補助制度利用状況

7月19日現在

- ▶申込件数 = 24件
- ▶補助金合計 = 390万円
- ▶工事総額 = 約3000万円
- ▶太陽光発電施設補助 = 2件20万円
- ▶予算枠残 = 190万円(予算合計6百万円)
- ▶最も少ない工事 = 4万6千円
- ▶最も多い工事 = 279万円

予算の7.7倍、 約3千万円の仕事おこし

去る6月1日、「住宅リフォーム等補助制度」の詳細が発表され、申し込みがはじまりました。申込の状況は別掲の通りです。現在、390万円の予算で約3千万円・約7.7倍の仕事おこしが地元建設業者にできたこととなります。

当初、町では7月8日で締め切るとしていたもので、日本共産党は「これでは、制度の発表から締め切りまでが大変短かすぎて、各家庭で検討・相談する時間的余裕がない。しめ切日を延長すべき」など、議会等で要請していました。

予算の増額・期間延長を

先日、西澤議員は予算の増額と制度の充

実、手続きの改善などを口頭で担当課に申し入れました。これに対して、担当課長は太陽光発電施設補助のワクを住宅リフォーム補助にあて、申込が全体のワクを超える場合は、希望者に利用してもらえよう補正予算で対応する方向を示唆しました。党議員団では、近々文書で要請する予定です。

「住宅リフォーム等補助制度」は日本共産党が再三再四実現を求めてきたもので、さらに4月の補欠選挙の際にも丸山光雄候補(当時)を先頭に「制度の充実が必要」と訴えてきたもの。現在、県内8市町で実施。経済効果は20倍など、注目されている制度です。

制度の概略

【町発行の案内チラシより】

補助の対象となる工事

40万円以上の工事・町内業者施工による住宅の修繕、補修、模様替え工事

太陽光発電システムの設置(業者は町内外を問わず)

補助額

工事経費の20%で最高20万円

太陽光発電施設補助は上限10万円

詳しくは役場産業課まで

風車のまち 北栄町を視察

7月13日~14日、常任委員会研修で訪問した鳥取県北栄(ほくえい)町では、議会改革を主題としていましたが、風力発電も注目されているため、その説明も受けました。

平成17年から風力発電に取り組み、それ以外の「環境事業」でも、天ぷら油回収で代替燃料に変換し公用車4台に利用、休耕田を利用した菜の花で食用油の生産販

売、太陽光発電施設費補助(1Kワット当たり9万円、限度4Kワット=上限36万円)など、12の多彩なプログラムで再生可能エネルギー普及、環境保全を町あげて発信していることに感心しました。

なお、「議会改

革」については甲良町議会広報8月発行に建部総務民生常任委員長のレポートが掲載されます。ご参照ください。

北栄町風力発電の概要

風車 1500Kワット×9基

総事業費約28億円

中国電力への売電

年間2億5千万円

発電量は年間23,900MWh

=6600戸分に相当(北栄町

は約5200世帯)



風車と名探偵コナンに会える町

9基の風車がそびえる鳥取県北栄町

甲良民報

2011年7月24日 481号
 発行責任: 日本共産党甲良町支部
 連絡: 甲良町在土463(西澤)
 Tel.Fax38-4949

日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。

くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123
 メール siga-koura463@jcp-nobuaki.com ホームページもごらんください